

## 学校と地域の連携・協働について③

コミュニティ・スクールを実施して2年目にあたる昨年度、山王小学校では学校と地域・保護者の連携に関してCSコーディネーターを中心に相談を始め、【かかわり隊】という名での活動をスタートしました。今回は、その山王小学校での取組をご紹介します。

山王小コミュニティスクール本格始動

# かかわり隊はじめます！

こんにちは、CS推進員 \*\* です。

7月に「みんなが笑顔になれる山王小かかわり隊を始めよう」をテーマに保護者や地域の方々が一緒になって、どのように子どもたちにかかわれるかを話し合いました。当日出席いただいた皆様のお陰で、実りある語り合い（熟議）ができました。今後も熟議の場を設け、より良いものにできればと思っております。引き続きよろしくお願いします。

いくつかアイデアが出た中で、早速取り組めそうな下記の3つから始めてみようと思います。みなさんの「かかわり」はもちろん地域の方へもぜひお声をかけください。

- 1、きれいにし隊（校外・校内環境整備）
- 2、いっしょに遊び隊（業間・昼休み時間での遊び相手）
- 3、授業をサポートし隊（ミシン・調理・校外学習）

上が昨年7月の学校運営協議会での話し合いの結果、【かかわり隊】を発足することになったときに発信された文書です。「みんなが笑顔になれる山王小かかわり隊を始めよう」というテーマで話し合った成果です。

次項にあるのは、3つの【かかわり隊】についての案内です。環境面や児童の遊び相手、授業支援の3つの側面で地域のサポートが始まりました。山王小学校ではこの【かかわり隊】を特別に組織として設けるわけではなく、全ての保護者と地域の方に広く呼びかけ、協力をお願いしているそうです。以前から地域と学校との連携、結び付きが深く、コミュニティ・スクールのパイロット校ならではの取組が展開されていますね（ご紹介する取組の画像は、山王小学校のホームページからお借りしました）。



休み時間にドッジボール

↑雨天決行

## きれいにし隊



草取り・校内清掃等・備品整理・カーテン点検修繕などを行います。



休み時間にキャッチボール

↑雨天決行

## 一緒に遊び隊

子どもたちが主導になり、一緒に遊びます。

業間休み 10:10~10:25

昼休み 13:10~13:25 (水曜日は除く)



ゴールネットの交換

## 授業をサポートし隊

- ・校内（ミシン、調理学習、工作などの授業）のサポートをします。
- ・校外学習（遠足）の付き添い……原則お子さんと異なる学年をサポートしていただきます。

事前にHome&Schoolで参加アンケートをとります。希望者が多い場合は、こちらで調整し、折り返しご連絡します。

※あくまでもサポートですので、撮影等はお控えください。



花壇の除草

山王小学校ホームページの記事から

今日の業間休み時間には、コミュニティスクールの一環として保護者や地域と連携して学校にかかわっていきこうという考えで始まった「かかわり隊」の中のひとつの活動である「いっしょに遊び隊」を実施しました。

今日の活動には地域の方と保護者に来ていただき、「大谷グローブ」でキャッチボールを行いました。グローブをもって外に出ると、子供たちが集まってきて、「かかわり隊」の皆さんと楽しく活動をしました。

「いっしょに遊び隊」活動終了後、同じメンバーが「校庭整備し隊」に姿を変え、学校側で依頼していたサッカーゴールネットの交換をしてくれました。

気温もぐんぐん上がってくる中、汗ばみながらもサッカーゴールネットを上手に張り替えてくれました。ありがとうございました。



本日も、山王小学校の「かかわり隊」の一つでもある「お花の専門家さん」に来校していただき、玄関への生け花をお願いしました。

今回は、七夕にちなんでササの葉と折り紙で作った飾りを中心にした生け花を飾っていただきました。

今回も季節感ある素敵な生け花をありがとうございます。

学校と地域との連携に関する他校の取組も今後紹介していきます！

## 学校と地域の連携・協働について④

コミュニティ・スクールを開始して2年目にあたる久賀小学校では、初年度の昨年度から学校運営協議会において、地域と学校の連携について話し合いを始めました。2年目を迎えた今年度、その連携・協働の体制づくりが進んでいます。今回は、この久賀小学校の取組をご紹介します。

久賀小学校の教育活動をボランティアとしてサポートしてもらう組織

**久賀小応援サポーター = KOS(ケイ・オー・エス)**

### 久賀小応援サポーター(KOS)の4つの活動部

#### 【 環境部 】

主に校庭の除草作業をする。その他、花壇の管理や窓清掃など環境整備に関すること。  
※花壇や窓清掃は学校から要望があった場合のみ活動する。

#### 【 学習部 】

図工の工作や家庭科のミシン、ボタン付けなど、学校から依頼のあった様々な授業をサポートする。



#### 【 ベルマーク部 】

久賀小周辺にベルマークBOXを置いて、地域の方からベルマークを回収する。仕分け、集計まで済ませたらPTAに寄付する。



#### 【 安全部 】

主に久賀安全ボランティアの会の活動をサポートする。**久賀7・3・5見守り隊**の推進など。

### 「久賀小応援サポーター(KOS)」組織編成の計画

- 活動がある度に地域全体に参加者募集のお知らせを出すのは大変なので年度初めに久賀小をサポートしてくれるボランティアを地域や保護者から募集して加入してもらう。
- 加入者のみに活動のお知らせをして、その時参加できる人で協力する。
- できる時にできる人がやる、を大切に。

【安全部】 <久賀7・3・5見守り隊> について

地域の子供は地域で守ろう！

久賀7・3・5見守り隊

私たち久賀安全ボランティアの会は、久賀小学校の子供たちを事故や犯罪から守るため、保護者の皆様と協力し合い、毎日見守り活動を行っています。ここに地域の力が加わるとさらに安心感が増し、子供たちも安全に登下校ができるようになります。犬の散歩、庭の手入れ、ゴミ捨て、買い物など、毎日の生活の中のちょっとした時間を、子供たちが動く時間に合わせていただければ、どなたでも見守り隊の活動に参加できます。

ぜひ、地域の温かな目で子供たちを見守っていただけると幸いです。

特に見守っていただきたい時間帯

【午前7時20分～午前8時】 登校時

【午後2時30分～午後3時45分】 下校時

【午後5時頃】 遊びから帰宅時

合言葉は7・3・5です♪

また、子供たちの登校や下校に付き添っていただけるボランティアの方も随時募集中です。都合の良い曜日で週に1回ご協力いただくと大変助かります。

スクールガード用の帽子、ベストの支給があり、保険にも加入するので万が一の時も安心です。活動内容を詳しく聞きたい方は、久賀小学校までご連絡ください。

久賀安全ボランティアの会 一岡

【問い合わせ先】



これは「環境部」のボランティアを募集するチラシです。学校の校庭等の除草を主に、花壇の整備、校舎の清掃など、学校のニーズに応じた活動を展開していく予定です。

広い学校敷地に生える雑草の処理は、どの学校においても大きな課題となっています！

久賀小応援サポーター KOS

★環境部★

ボランティア  
募集中

みなさん、こんにちは！私たちKOSは、久賀小学校をサポートするボランティア団体です。久賀小学校は校庭が広く、自然が豊かです。学校の先生やPTAだけでは除草作業だけでも大変で、環境整備が追いつかない状況です。子供たちが安全にのびのびと活動できるように地域の皆様力を貸していただけますか？ぜひ、沢山のご登録をお待ちしています♪

登録料は  
かかりません

活動の度にお知らせ  
できるときだけでOK

刈払機を使う方  
お花に詳しい方  
大歓迎

登録だけでもOK  
退会、再入会自由

【主な活動】

久賀小学校校庭や周辺の除草作業を年1、2回行う予定です。  
※その他、花壇の整備や校舎の清掃、粗大ゴミの運び出しなど、学校から依頼があった活動を行います。

久賀小学校では、地域の方々に向けたこうした取組の説明会を開くなど、意欲的に地域の力をお借りした協働活動を展開しています。夏休みには環境部で具体的な実践が開始されたそうです。

## 第3回 市一括研修会レポート

9月17日（火）、取手市福祉会館講座室において「第3回 市一括研修会」が行われました。各小中学校から学校運営協議会の委員の方々、計94名が参加されました。研修の様子は、今後オンデマンド配信いたしますので、当日参加できなかった委員の皆様は録画された動画を視聴していただければと存じます。

さて、第3回目となる今回の研修会では、これまで同様、文部科学省 総合教育政策局にお勤めの、CSマイスター安齋宏之先生に講師をお願いし、【学校評価を生かした「地域とともにある学校」づくり】というテーマで研修をしました。サブ・テーマの「自己評価と学校関係者評価の進め方」に関する内容を中心に、研修を通して学んだ内容やその様子をお伝えします。

「学校評価は、子どもたちがよりよい教育を享受できるよう、その**教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指す取組**」を指します。

学校は、学校長の教育理念をもとに、児童生徒や地域の特長、課題を踏まえて教育目標や方針を決めて実践します。様々な教育活動を通して児童生徒の健全な育成を目指していくわけですが、それがどんな成果を上げたか、もっと必要なことはなかったのか、こうしたことを「点検」し、すぐできること、次年度「改善」していくことなどを明確にしていくことが求められています。これが、「学校評価」を行う意義と目的に当たります。

### 学校評価と自己評価

「学校評価」の基本は、学校自身が自分たちの活動を評価することです。それを「**自己評価**」と言います。自己評価は、「校長のリーダーシップの下で、**全教職員が参加し、設定した目標や具体的計画等に照らして、その達成状況や達成に向けた取組の適切さについて評価を行う**」こととされています。この自己評価を行う上で大切な資料とされるのが、「**児童生徒」「保護者**」対象の**外部アンケート調査**です。また、これに合わせて、「**教職員**」自らもアンケート調査を行っています。学校はこのアンケート調査も活用して、自分たちの取組をできるだけ客観的・総合的に「自己評価」しています。

#### 教育目標

#### 具体的活動

- ☆授業 ☆特別活動
- ☆学校行事 ☆その他

#### 分析・検証

- ☆児童生徒アンケート
- ☆保護者アンケート
- ☆教職員アンケート
- ☆成果・課題に関する振り返りと自己分析

#### 自己評価

- ★各観点ごとに、自己評価（ABC等で評価明示）
- ★今後の取組の具体的な計画提示



# 学校評価と「学校関係者評価」

学校評価には、「自己評価」の他に、努力義務として「学校関係者評価」、さらに必要に応じて「第三者評価」が位置付けられています。「学校関係者評価」とは、「保護者、学校運営協議会委員、地域住民、関係団体の関係者、接続する学校の教職員など」が評価委員となり、「自己評価の結果について評価する」ことを指します。つまり、学校がまとめて示した「自己評価」について、それが適切かどうかを評価するということです。

「第三者評価」は「外部の専門家による評価」のことで、教育関係の専門家に依頼して学校運営に関する評価をしてもらこととなります(法令上の義務はない)。

※コミュニティ・スクール事業が導入される前は、市では「学校評議員」に「学校関係者評価委員」を兼務してもらい、「学校関係者評価」を年度末に行っていました。

今回の研修では、上記の内容に加え、さらにその具体的な進め方や評価のしかたなどを安齋先生から教授していただきました。



学校評価に関する講義の後には、「ミニ演習」を行いました。安齋先生がご用意くださった学校の「自己評価」のサンプルを使って、①「自己評価の結果について、その適切さを評価する」、②「改善に向けた取組の適切さについて評価する」という2点について、各学校運営協議会委員の皆さんは6人前後のグループを組んで演習しました。

## 演習用サンプル

### 重点目標

【だれにでも気持ちのいいあいさつをする子の育成】

### 実践事項

- ①あいさつ運動の継続
- ②教科・道徳・特別活動での意図的・計画的・継続的指導
- ③学級会と児童会における子ども主体の活動

サンプルとして示された左のような「自己評価」に対して、委員の皆さんは自分の考えを付箋紙に書き、それをグループで共有しながら、「学校関係者評価」の演習をしました。文章で示された自己評価の結果やその根拠について、真剣に話し合いが行われました。

真剣な演習の様子



第4回一括研修会は  
11月19日(火)に  
実施予定です

市HPもご覧ください



## 各学校における第2回学校運営協議会の記録②

今回は、第9号でお伝えしました各学校等における第2回目の学校運営協議会の残り3校の様子をお伝えいたします。

### 取手東小学校(9月20日)

- 1 会長、副会長、書記の承認
- 2 前回議事録の確認
- 3 取手東小学校10周年記念式典について
- 4 第1回学校評価結果の説明
- 5 授業参観
- 6 熟議 地域とともにある学校づくりを目指し、学校や地域で実際に取り組んでいる活動の洗い出しや、協力してほしい施設・団体の洗い出しを行った。2グループに分かれて実施した。



### 高井小学校(9月27日)

- 1 授業参観
- 2 1学期学校評価アンケートの結果
- 3 どんぐりっこ祭りについて
  - 新しい「どんぐりっこ祭り」を創りあげ、来年度以降地域に広がっていくことを目指す
  - 「どんぐりっこ祭り」ゲーム&体験コーナー制作体験&お絵かき体験についての具体的検討
  - 今後の懸案事項についての対応 … 次回は臨時で10月18日に開催



### 戸頭小・中学校(合同9月27日)

- 1 授業参観・授業参観感想等の共有
  - 授業を見る視点 ～令和6年度グランドデザインより～
  - 《学校組織目標》
  - 「わかる、できる、楽しい」を実感できる学習指導の工夫
  - 《本校の研究テーマ》
  - 『Tタイム(TOGASHIRA Think&Talk)を活用した問題解決に向かう授業づくり』
- 2 熟議 テーマ「戸頭中学校区 目指す児童生徒像について」
  - 熟議を通して、戸頭中学校区(1小1中)のよさを生かした内容を整理し、共有した。

早い学校は9月18日から、第3回目の学校運営協議会が実施されています。各学校とも、授業や学校行事の参観も含めて今後も工夫して学校運営協議会の開催を企画していきます。協議では、地域と学校の連携・協働に関する話題や、次年度の学校経営に関わる内容など、コミュニティ・スクールとしての本質的な話題が多くなってきます。できるだけこの紙面で、各学校の動向をお伝えしていきたいと思っています。

市のホームページも  
ぜひチェックしてください



## 各学校における第3回学校運営協議会の記録

各学校では、9月18日を皮切りに第3回目の学校運営協議会が実施されています。今回から、各校の学校運営協議会についてレポートしていきます。

### 六郷小学校



- 1 第1回学校評価アンケート結果について  
○六郷っ子の強み、今後の課題等について意見交換を行いました。

- 2 熟議 テーマ「こんな六郷っ子に育てたい」  
○令和7年度学校グランドデザイン（案）をもとに、どのような学校を目指すのか、どのような児童を育成していきたいのか等、4グループに分かれて熟議・内容を整理し、他グループと共有しました。



- 3 授業参観

- 4 協議 テーマ「地域と学校の連携を強化するために」  
○合同運動会・防災教室から広がる地域等の連携について話し合いました。

(9月18日実施)

### 白山小学校



- 1 授業参観（自由参観）
- 2 協議 テーマ「白山サポーター」募集について、募集チラシの配布計画等について  
協議 テーマ「放課後学習クラブ」開催について、活動場所・活動内容・活動日等について



- 2つのテーマについて、グループに分かれて協議し、話し合った内容を整理し、他グループと共有しました。

- 3 第1回学校評価アンケート結果について  
○これまでの学校運営の成果と課題についての説明及び意見交換を行いました。



(9月19日実施)

# 取手第一中学校

- 1 校長・CS委員長挨拶と学校教育活動に関するアンケートの確認を行いました。
- 2 前回のテーマ「月曜日が待ち遠しい学校にするために」の結果と学校教育に関するアンケート結果から、今回のテーマ「生徒のコミュニケーション能力向上のために、学校・地域・家庭としてできること」というテーマで熟議を行いました。



- 3 いろいろな視点から現状における様々な意見が出され、新たな視点で委員間の共通理解を図ることができ、今後に繋がるよい熟議になりました。
- 4 次回は、今回出された課題をさらに深めるべく熟議していく予定です。

(9月27日実施)

# 宮和田小学校

- 1 授業参観（保護者も）  
○保護者向けの授業参観に参加。1年生は親子対決の「ボール遊び」、4年生では「原子力」に関する学習などを参観しました。
- 2 協議  
○前半は、「本校の現状から、問題点や改善点について考える」という議案に



ついて、2グループに分かれてフリートークを行い、内容をグループ間で共有しました。

後半は、「学校評価アンケートの作成について」という議案で、学校から提示された児童向け・保護者向け・教職員向けのそれぞれのアンケート調査内容について話し合いました。質疑応答も充実し、今後のアンケートづくりに役立つ話し合いとなりました。

(10月8日実施)

～ 今後の学校運営協議会の開催予定 ～

- ◆永山小学校（10月8日実施）
- ◆寺原小学校（10月25日実施）
- ◆永山中学校（10月29日実施）
- ◆白山小学校（11月2日予定）



市のホームページも  
ぜひチェックしてください



「つ・な・ぐ」では、今後も各学校の運営協議会の様子をお伝えしていきますのでお楽しみに！

## 各学校における学校運営協議会の記録②

今回ご紹介する「永山小学校」「寺原小学校」「永山中学校」は第3回目、「白山小学校」は第4回目の学校運営協議会になります。授業参観や行事参観を通して、学校運営協議会の委員の皆さんに子どもたちや教育実践の様子をご覧いただきました。



### 永山小学校

- 1 第1回学校評価の結果の説明  
教育目標「自ら考え行動できる児童の育成」の実現について  
〈自ら学ぶ子供〉〈心優しい子供〉〈たくましい子供〉が育っているか  
具体的な項目で児童や保護者が評価し、学校の考察が提示されました。
- 2 熟議  
ねらい：児童や保護者からあがった評価をもとに学校が適切に考察しているか評価・判断をする。  
○各委員で付箋記入：自己評価の結果を熟読したり、学校職員に質問したりして気付きを書き出しました。  
○グループで熟議：学校の自己評価が適切かについて話しました。タブレット等ICTの活用等に関心が寄せられました。  
○A班、B班の発表、全体共有
- 3 ホーム・アンド・スクールの登録の再確認 (10月8日実施)



### 寺原小学校

- 1 熟議 テーマ「寺原っ子」を学校・保護者・地域で育むために、したいこと・することは何か。\*第2回の続き  
○ テーマについて、3グループに分かれて協議し、話し合った内容を整理し、他のグループと共有しました。  
○ 学校・保護者・地域のそれぞれでできることを確認しました。
- 2 「地域学校協働本部」の立ち上げについて  
○ 市コミュニティスクール通信（第7号、第8号）をもとにした説明及び今後の取り組みについて確認しました。
- 3 その他  
○ 「ふれあいデー」（11月2日）について  
・1校時 授業参観  
・2～4校時 「ふれあいデー」の実施



(10月25日実施)



# 永山中学校

1 熟議 テーマ：地域学校協働活動 「防災キャンプ2025の実施に向けて」  
～ 地域と連携した総合的な防災訓練を通して、防災意識を高めよう～

○ 今回の熟議は、【学校（教職員）と保護者や地域住民の方々が何を目標としていくのか目標や取組を共有する】ことに照準を当てて実施しました。

① テーマや進め方の説明

② 話し合い

- ・ 地域企業「日本ファブテック取手工場」の避難訓練についての説明
- ・ 生徒の防災意識を高めるために→ピンク付箋 課題や視点を考え話し合い
- ・ 今学校でできること、地域でできること→ブルー付箋

③ 共有（一部掲載）

- ・ 災害の学習・地域学習ハザードマップ・
- ・ 防災グッズ・AEDの使い方、AEDマップ
- ・ 助けを呼ぶ、逃げる、救命の状況判断
- ・ 土地の確認・避難場所確認・避難所体験
- ・ 防災の話聞く・消防団との連携
- ・ 近隣住民とのコミュニケーション



(10月29日実施)



# 白山小学校

学習発表会く発表会場；ウェルネスプラザ

各学年ごとに学習した成果を発表する取り組みを参観しました。ウェルネスプラザでのステージ発表は、慣れない場所にもかかわらず、子供たち一人一人が元気よく笑顔で発表していました。「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の実現につなげていく取組をこれからも推進します。



(11月2日実施)

～ 市内小中学校の学校運営協議会の開催 ～

- ◆ 取手西小学校（11月6日実施）
- ◆ 藤代小学校（11月7日実施）
- ◆ 藤代中学校（11月8日実施）
- ◆ 戸頭小・中学校（11月8日実施）
- ◆ 桜が丘小学校（11月9日実施）
- ◆ 久賀小学校（11月14日実施）

「つ・な・ぐ」では、今後も各学校の運営協議会の様子をお伝えしていきますので楽しみに！

市のホームページも

ぜひチェックしてください



## 各学校における学校運営協議会の記録③

今回ご紹介する「取手西小学校」「藤代小学校」「戸頭小・中学校」「藤代中学校」「桜が丘小学校」「久賀小学校」の6学校（区）は、いずれも第3回目の学校運営協議会です。協議の他、授業や学校行事の参観を中心に、各校（区）で実施されました。



### 取手西小学校

- 1 CS委員長・校長先生挨拶／学校教育活動に関するアンケート結果の確認
- 2 熟議 テーマ「西小スマイルサポーターのさらなる充実に向けて」  
○西小スマイルサポーター（地域学校協働活動）の登録状況と活動状況の説明の後、熟議を行いました。その後2班の代表が発表し、



参加者全体で共有しました。子供たちのためにという熱い思いが伝わる、時間を延長しての充実した活動になりました。

- 3 質問・意見交換  
○年代や職業等の異なるCS委員等から忌憚のない質問や意見が出されました。

(11月6日実施)



### 藤代小学校

PTA主催の「ふじっ子ふれあい遊び」を、9名の委員さん方が参観され、「オーシャンボトルづくり」と「ジェスチャーゲーム」に取り組む様子をご覧になりました。PTAの委員さん方が準備されたボトルづくりの活動



に、委員さんも子供たちのを手助けされたりして、楽しい時間を共有しました。

(11月7日実施)



### 戸頭小中学校



- 1 学校行事「桔梗祭」参観  
・合唱発表の部  
・音楽の部  
・学習発表の部
- 2 「桔梗祭」感想等の共有



参観者全員が感想等を発表しました。合唱発表では、「素晴らしい態度・歌声だった」「各クラスの意気込みを感じた」「3年間の成長を感じた」等、様々な感想がありました。

(11月8日実施)



## 藤代中学校

学校行事「藤翔祭」の合唱コンクールを、8名の委員さんが参観されました。うち1名の委員は審査員を務め、厳正なる審査で生徒たちの合唱を評価しました。どの学年も、どの学級も素晴らしい態度と歌声を示してくれ、委員さん方は皆さん感心されていました。



(11月8日実施)



## 桜が丘小学校

学校行事「桜小フェスティバル」に委員さんが参加されました。藤代南中学校の吹奏楽部の素晴らしい演奏に続き、子供たちも楽しみにしていたフェスティバルとなりました。学校運営協議会の委員の方々やコーディネーターの方が民生委員の方々とともに、「むかしあそびコーナー」を担当されました。お



手玉やけん玉、竹馬に折り紙、あやとりなど、子供たちも楽しそうに活動していました。

(11月9日実施)



## 久賀小学校

- 1 教育活動の振り返り（協議・授業参観）
  - ・学校長より、学校評価アンケート第1回目の結果を交えて、成果と課題について委員さん方に説明がありました。その後、保護者対象の授業参観に加えてもらう形で、約20分間、全学年の授業を参観をしました。
- 2 熟議 テーマ「防災教育の推進に向けて、子供と地域の防災意識を高めよう」
  - ・参加された委員さん方が3つのグループに分かれ、テーマに沿った熟議を行いました。コーディネーターの方から、学校と地域で現在行われている防災活動、児童と保護者のアンケート結果などが伝えられ、それを踏まえての熟議でした。話し合いでは、災害時に必要な備品の確認、家庭・保護者の意識啓発、低・中学年児童の避難行動のタイミングなどの課題が提起されました。



(11月14日実施)

～ 今後の学校運営協議会の開催予定 ～

- ◆藤代南中学校（11月15日実施）
- ◆高井小学校（11月20日予定）
- ◆山王小学校（11月22日予定）
- ◆取手第一中学校（11月26日予定）

「つ・な・ぐ」では、今後も各学校の運営協議会の様子をお伝えしていきますのでお楽しみに！



市のホームページも  
ぜひチェックしてください



## 第4回 市一括研修会レポート

11月19日（火）、取手市福祉会館講座室において、今年度最後となる「第4回一括研修会」が行われました。これまで同様、講師には文部科学省総合教育政策局にお勤めの、CSマイスター安齋宏之先生にお願いをしました。

この日は、各小中学校から学校運営協議会の委員の方々、計88名が参加されました。研修の様子は、今後オンデマンド配信いたしますので、当日参加できなかった委員の皆様は録画された動画を視聴していただければと存じます。

今回の研修会では、【学校経営の「基本方針の承認」に向けた取組】というテーマで研修をしました。今号は、研修を通して学んだ内容やその様子をお伝えします。

### 「基本方針の承認」とは？

今回の研修の中心テーマである、「基本方針の承認」については、本通信第6号でもお伝えしてあります。おさらいとして、その内容を示します。



↑タップすると第6号がご覧になれます

各校の学校運営協議会には3つの「権限」が与えられていますが、その筆頭は、**【1 コミュニティ・スクールの運営に関して、教育課程の編成その他教育委員会規則で定める事項について、校長が作成する基本的な方針の承認を行う。】**というものです。また、**取手市学校運営協議会規則**では、以下のように示されています。

（基本方針等の承認）

第9条 対象学校の校長は、次の各号に掲げる事項について**毎年度基本的な方針を作成し、協議会の承認を得るものとする。**

- (1) **教育目標及び学校経営計画に関すること。**
- (2) **教育課程の編成に関すること。**
- (3) **施設の設置及び管理に関すること**
- (4) **前3号に掲げるもののほか、対象学校の運営に関して対象学校の校長が必要と認めること。**

学校運営協議会の役割のうち、最も大きなものがこの「基本方針の承認」となります。各学校の校長先生は、1年間の学校の「教育目標」をはじめ、その目標の実現に向かって行う様々な教育活動のねらいや方法を「基本方針」として他に示します。その内容を最も分かりやすくまとめたものが、「**グランドデザイン**」と呼ばれるものです。



安齋先生からは、「基本方針の承認」に関して、「『承認』という手続きを踏むことで、校長とともに**学校運営協議会の委員さん方が学校運営の責任を負うことへの自覚と意識**を高めてほしい、「さらには、**次年度から、校長を支え、ともに教育目標の具現化へ取り組む**という気運を高める」ことも大切なことであるというお話がありました。参加された委員さん方も、真剣な表情でこうした講義を聞いていらっしゃいました。

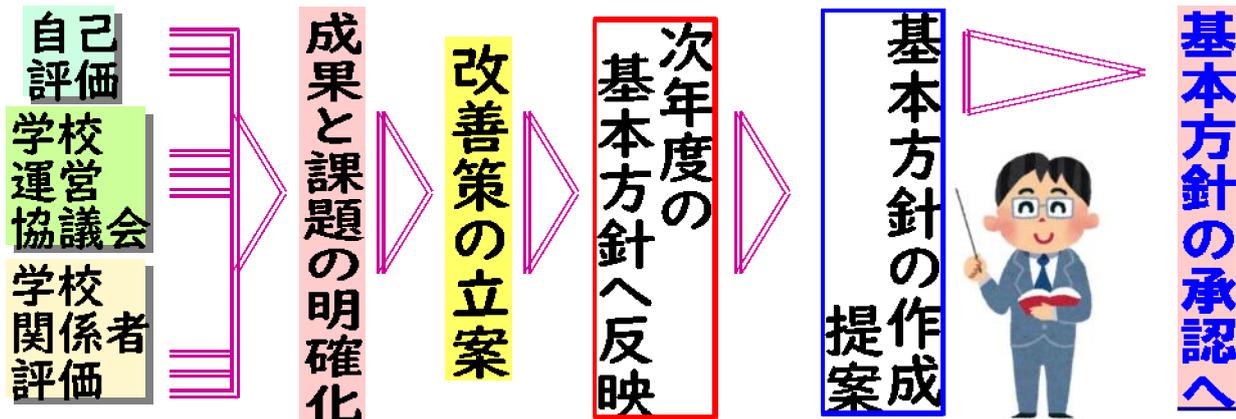
# 承認される「基本方針」を作成するために

## 校長先生がやること

- ①客観性のある自己評価を行うこと
- ②学校評価を生かした基本方針を作成すること
- ③学校運営協議員会委員とともに基本方針を作成すること

## 各委員がやること

- ①学校のモニタリングを行うこと
- ②学校関係者評価を行うこと
- ③学校運営協議会において、次年度の学校運営ビジョン等について協議すること



「承認される『基本方針』を作成するために行うこと」「承認までのスケジュール例」「学校評価の生かし方」などの講義の後、後半は【模擬熟議】として、「次年度の基本方針をみんなで考えよう」というテーマでグループ熟議が行われました。



【模擬熟議】では、各校のグランドデザインを模造紙に貼り、その内容について「どこを見直すか?」「どう見直すか?」という2点について、いつものように付箋紙を使って各自が考えを書き、話し合いました。

最初はなかなかペンが走らない状況でしたが、徐々に様々な意見が出されました。現在の子供たちの様子、家庭の様子、地域のもつ力などを踏まえて、さらに充実した学校生活が送れるように、学校に期待する事柄がたくさん挙げられました。今回の熟議で出された意見を各学校長に届け、次年度の基本方針の作成に生かしていくことになりました。



ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!

## 各学校における学校運営協議会の記録④

今回は、11月後半に実施された「藤代南中学校」「高井小学校」「山王小学校」の3校のそれぞれ第3回目の学校運営協議会 及び 「取手第一中学校」の第4回目の学校運営協議会の様子をレポートします。



### 藤代南中学校

#### 1 職場体験の報告

○第2回学校運営協議会の熟議で実状や課題を話し合った職場体験が7.29～8.2に実施されました。成果は大きかったものの、より充実させるために、CSの地域学校協働活動による職場開拓、職場体験をさらに組織的に実施できるような工夫（連絡方法、説明会、振り返り）等の報告及び話し合いがありました。

#### 2 熟議：テーマ「次年度グランドデザイン」に向けて

○令和6年度のグランドデザインの概要と見直したい視点について校長説明を受け、

- ①育てたい視点、つけたい力
- ②学校・保護者・地域でできることの視点で検討しました。

○委員から、生徒の姿を思いながらの話し合いが楽しい／企業で言う経営理念とグランドデザインにはどのような違いがあるか？等の意見が寄せられました。  
(11月15日実施)



### 高井小学校

#### 1 「どんぐりっこ祭り」のアンケート結果の説明

○95%の子供が楽しかった、90%の子供の協力して活動できたとの回答でした。

#### 2 授業参観（全クラス）

○スローガン「あいさつで自分を相手も元気に」がしっかり実践され、子供も先生も元気でにこやかに、課題を追究した授業でした。

#### 3 議事：授業参観の感想、どんぐりっこ祭りについて

○授業についてどの参加者からも落ち着いた態度で授業に臨んでいる等の言葉がありました。



○どんぐりっこ祭りでは、保護者や地域の方々が中心となった活動であったことや、アンケート結果のように多くの子供がそれぞれのペースで満足していたことの報告が委員さんよりありました。しかし、課題もあったことも確認でき、次年度に繋がる振り返りになりました。  
(11月20日実施)





# 山王小学校

- 『150年前から今日まで』創立150周年のあゆみ視聴 浅野校長作成(15分)
- 山王小大運動会フィードバック
  - ・開催時期、時刻とも概ね適切→次年度の見通し
  - ・地域との合同運動会として→3種目とも好評、もう1種目増やしてはどうか。
  - ・観覧席「地域交流スペース」を設け地域の皆様が多く着席→さらに増席
  - ・消防団、駐車場の確保等地域の協力を得られた。



- 「かかわり隊」の進捗状況の確認
  - ①きれいにし隊
  - ②いっしょに遊び隊
  - ③授業をサポートし隊
  - ④ちょこっと手伝い隊 → 具体例を共有、再周知を図る。保険について確認。
- 学校評価（前期）の伝達と協議
  - ・前期の自己評価について、児童・保護者とも約9割を超えた肯定的な回答を得ている。進んで学ぶ・考えや思いを表現する子の増加が課題である。
  - ・コミュニティ・スクール3年目を迎えた今年度は昨年度以上に保護者・地域の「学校への参画」が充実してきている。
  - ・次回学校運営協議会にて、達成指針に基づいて状況の評価を行う。

(11月22日実施)



# 取手第一中学校

- 熟議：テーマ「子供たちのコミュニケーション能力の育成」

- ①コミュニケーションツールの弊害
- ②自分自身に関すること
- ③伝え方に関すること
- ④自分意外に関すること

以上を熟議のポイントとして、改善策・打開策等について学校・家庭・地域できることを考えました。

- ・コミュニティスクール活動の実施内容や熟議した結果を周知する場を多くすることが必要
- ・地域活動の重要性の啓発
- ・地域で生徒に経験させる機会の提供
- ・生徒が失敗しても挑戦したことを賞賛する家庭
  - ・地域・学校等の雰囲気醸成
- ・様々な機会を通して、生徒が失敗にめげずに、失敗の原因を追求し、改善・挑戦し続けるたくましさの育成
- ・生徒が企画し、発信する機会の提供 などの意見が出されました。

今後に繋がる充実した熟議でした。次回の協議内容を確認し閉会しました。

(11月26日実施)



～ 今後の学校運営協議会の開催予定 ～

- ◆取手東小学校（12月3日実施）
- ◆宮和田小学校（12月3日実施）
- ◆取手西小学校（12月4日実施）
- ◆取手第二中学校（12月12日実施）

「つ・な・ぐ」では、今後も各校の運営協議会の様子をお伝えしていきますので楽しみに！

市のホームページも  
ぜひチェックしてください



## 各学校における学校運営協議会の記録⑥

年内最後は、「取手東小学校」「宮和田小学校」「取手西小学校」「取手第二中学校」の4校の第3回目及び第4回目の学校運営協議会の様子をレポートします。



### 取手東小学校

- 1 議事内容の確認
  - ・10周年式典、持久走大会等
- 2 授業参観
  - ・45分間、児童の学習の様子を確認しました。
- 3 熟議
  - テーマ「地域とともにある学校づくり  
ー地域学校連携協働活動：イメージマップづくり」
  - ・現状を踏まえ、来年度に向けて「地域と学校と子供ができること」、さらに「取手東らしい」、「次世代に繋がる活動」の提言を前回に引き続き考えました。前回の熟議を確認しながらの話合いだったため、活発な熟議になりました。
- 4 次回について
  - ・次回は、学校評価と学校関係者評価、今年度の振り返り、および次年度についての学校グランドデザインの承認等を行うことを確認しました。(12月3日実施)



### 宮和田小学校

- 1 授業参観
  - ・約30分間、1年生から6年生までと特別支援学級の授業を参観しました。
- 2 協議①「学校評価アンケートの結果」の報告
  - ・10月に実施した学校評価の、児童と保護者の結果を各項目ごとにまとめた資料をもとに、教頭先生から説明を聞きました。
  - ・アンケート結果の中から気になることについて、委員さんから質問や意見が出され、学校側が詳しい説明などをしました。
- 3 協議②「学校評価結果からR7グランドデザインに取り入れる内容について」
  - ・校長先生から、学校の教育目標と基本方針の軸に当たる三つの視点について、今年度の学校評価アンケートの結果をもとに説明があり、そのことについて意見交換をしました。付け加えた方がよいと思う言葉などが提案され、さらに次回2月の協議会で時間をかけて協議していく予定を確認しました。(12月3日実施)





# 取手西小学校

- 1 前回議事内容の確認
  - 前回のテーマは「西小スマイルサポートのさらなる充実」で、前回の課題に対して、学校と保護者と地域で対応することを示し、即対応したことをわかりやすく示した報告でした。
  - 急募の西小スマイルサポート募集では、YouTubeも活用しているとの報告もありました。



- 2 熟議：テーマ「地域学校協働活動の推進について」
  - ①個人で検討する。②グループで検討する。③全体で共有する。④決定事項を確認する。という流れで進みました。
  - ①組織を体制を明確にしたい。②CS委員とPTAとの立ち位置を明確にしたい。③持続可能な活動にしたい。④地域や保護者への啓発活動のさらなる推進を図りたい。などなどの意見が出ました。活発な熟議になりました。
  - ボトムアップを中心に、今できることを少しずつ、一步一步進めることが大切なので、PDCAサイクルを活用しながら、地域に根ざした活動になるように頑張っていきたいと思いますというまとめになりました。

3 45分間の授業参観のあと、給食の試食で終了しました。 (12月4日実施)



# 取手第二中学校

- 1 令和7年度 取手第二中学校グランドデザイン（案）についての説明
  - 今年度は、生徒の自治的・主体的活動を目指し、体育祭の種目は子供が考え、生徒会とクラスの係の一本化、縦割り活動や協働を実践しました。
  - 気になる文言や分かりにくい言い回し等について、グループで話し合いました。

- 2 熟議
  - 前回のクロスSWOT分析の結果を基に熟議しました。
  - 今年度1月までに1つ実施できることを目標にする。
  - 話の中心は、地域との防災訓練、保護者による職業体験や講演などでした。
  - 防災訓練にせよ、職業体験の講話にせよ、中学生がやりたいこと、求めていることをつかむことが大切で、つかみ方を研究する必要があるのでは等の意見が出ました。
  - 子供に有意義な活動になるようにとの思いで話し合い、充実した時間になりました。



- 3 次回は2月中旬に実施予定であること、学校運営協議会の振り返り、委員の受託継続確認と新規委員の募集などを確認し終了しました。

(12月12日実施)



- ～ 今後の学校運営協議会の開催予定 ～
- ◆取手小学校（12月18日実施）
  - ◆桜が丘小学校（12月18日実施）
  - ◆藤代中学校（12月19日実施）

「つ・な・ぐ」では、今後も各校の運営協議会の様子をお伝えしていきますので楽しみに！

市のホームページも  
ぜひチェックしてください

